

シルバー



さかい

春季号

2018年(平成30年)4月
第123号

(公社)堺市シルバー人材センター
〒593-8325 堺市西区鳳南町4丁444-1
(鳳保健文化センター3階)
TEL 072(260)0468
FAX 072(274)8801
<http://sakai-sjc.or.jp>



堺伝統産業会館

堺の伝統や匠の技を「見て」「感じて」「持ち帰る」をテーマとした、堺の伝統産業の逸品と名産品を一堂に集めた施設です。

館内では、「手織り緞通」「包丁研ぎ、研ぎ直し」「和菓子づくり」の実演見学や「お香づくり体験」「包丁研ぎ方教室」などのイベントも開催されています。堺の匠の技が光る名品を買うこともできますので、一度行ってみられてはどうですか。

電話：072-227-1001

所在地：堺区材木町西1丁1-30

開館時間：10:00～17:00

休館日：不定期

入館料：無料



目次

委員会だより、女性部会だより ……	2～3	ボランティア活動、町おこし探検隊 …	9
事務局だより ……	4～5	史跡野山を歩く会、虹和会 ……	10
ブロック長に聞く ……	6～7	職場紹介、私の作品 ……	11
交流活動、会員自主サークル ……	8	頭の体操 ……	12

委員会だより

総務委員会

会員数の拡大と魅力あるセンターを目指して！

シルバー人材センターが今後さらに発展し、成長していくためには、会員数を伸ばすとともに就業機会を増やして行くことが絶対的な条件です。しかしながら、近年の少子高齢化の影響や、企業などの雇用延長などにより、社会環境が大きく変化し、全国的に会員数の減少が続いています。当センターでも特に60歳代男性会員の減少が顕著です。

今後一層の会員拡大を進めるためには、センターへの入会がスムーズに行えることが必要です。そのために、入会手続きの簡素化や利便性を考えた入会説明会の開催場所を設定するとともに、仕事の内容が分かりやすいチラシやパンフレットの作成など、いつでも誰もが安心して入会できる環境づくりを進めてまいります。

また、地域と会員の交流活

動に積極的に参画するとともに会員拡大や就業開拓、安全就業に寄与された方々の功績を称えるための、会員表彰制度の活用を図ります。

今後とも会員に安心できる就業の場の提供を通じて、「堺市シルバー人材センターに入会してよかった」と思える魅力あるセンターとなるよう取り組みでまいります。

女性部会活動の成果

男性会員の減少傾向とは逆に、ここ数年女性会員の入会が増えています。会員の男女比率も、女性会員の占める割合が40%に届くところまでできています。これは、女性部会発足から3年を経過し、部会を担当する方々の活動による成果だと考えています。

今後女性会員の就業機会の開拓と一層の会員拡大を推進してまいります。

今年度の目標

○会員一人ひとりによる会員

数の拡大と就業開拓意識の高揚を図ります

○女性会員の拡大と会員自らがセンター事業への積極的な参画を求めます

○センター事業の普及啓発活動の強化を図ります

事業委員会

就業機会の確保・拡大

「一人ひとりが就業拡大を！」のキャッチフレーズのパネルを作成し、本部事務所ならびに各支部事務所などに掲示しました。今後の活用として、研修会や講習会などで掲示し会員一人ひとりの意識の高揚を図ります。

研修による役員と会員資質の向上

I 地域会員への就業機会の拡大を図るため、地域委員研修会を10月27日に実施し、86人参加のもとで「適正就

業ガイドライン」「地域委員の役割」「地域委員と事務局職員との情報の共有」について実施しました。

II 信頼のおける業務の遂行のため、学校施設安全管理員(小学校など)研修会を10月16日から12月4日の14日間に、327人の参加のもと「適正就業ガイドライン」「個人情報保護」「安全就業基準」「学校施設安全管理業務」について実施しました。

III 安心・信頼できる職域班を目指して、暮らし快適班、緑地管理班(団地などでの除草)を対象に、外部講師を招いて接遇研修を、3月8日、12日、19日の3回で91人の参加で実施しました。

平成30年度は、「就業機会確保・拡大」「会員拡大と会員資質の向上」に取り組みとともに、新規入会者研修資料「会員のしおり」をより分かりやすい資料に改訂します。

安全・適正就業委員会

安全第一《安全は
すべてに優先する》

平成29年度安全・適正就業委員会としては、安全就業の確保と安全意識の向上を掲げて活動しました。

平成30年度におきましても、会員の安全意識の向上を図るため、次の安全就業対策を掲げ、事故の発生を防止してまいります。

Ⅰ安全就業対策

- ①他委員会との連携の強化
- ②各職群の世話人・班長・リーダー、女性部会、地域班との連携
- ③安全パトロールの強化
- ④研修会・講習会開催における安全就業基準の指導
- ⑤安全手帳の活用指導

Ⅱ事故原因の分析

- ①自分に限って事故は無い、根拠の無い自信
- ②事故なんて他人事だ、聞く耳持たない自信
- ③過信（これぐらい大丈夫、もう少しだから）

注意事項が守られないのはなぜか？
安全意識が、若い時の自信だけが残り、反射神経などの衰退・聴力低下などを感じていない。

Ⅲ高齢者の自転車・自動車の安全運転対策

自転車安全利用推進委員による講習会の開催（大阪府警察署の協力を要請）

安全・適正就業委員会は、「会員一人ひとりが安全就業に真剣に取り組む」ため、今後とも意識向上を図ります。

除草班 安全装備



女性部会だより

屋内外作業班が設置されました

このほど、家事援助班以外の女性会員で組織する屋内外作業班が設置されました。

安全・適正就業委員会や事業委員会が実施する各種研修については、今までの職域班（家事援助、除草、剪定、学配布など）活動では不十分であることから、今回、研修の充実を図るとともに積極的に会員相互の交流を図り、また個別に連絡が取れるようにすることを目的に設置しました。

当面の間、班長は女性部会のブロック担当が担うこととなります。

これまで集まる機会がほとんどなかったことから、会員相互の交流活動も考えています。

交流活動は義務ではありません

せんが、積極的な参加をよろしくお願い致します。

意見箱（写真）を設置します

本部および各支部の窓口に意見箱を設置します。

女性部会に対するいろいろな意見や要望（こんな研修をしてほしい、交流会はこんなところでしたほしいなど）をお入れください。皆さまのお声をお待ちしています。



事務局だより

派遣のお仕事って何ですか？

堺市シルバー人材センターでは、高齢者の皆さまの豊富な経験や知識を活かしながら、就業機会の拡大を図るために「シルバー派遣事業」を実施しています。

今までの請負や委任は、企業や個人（発注者）から当センターに仕事の依頼が行われ、会員は受注した当センターから作業指示を受けて仕事をします。

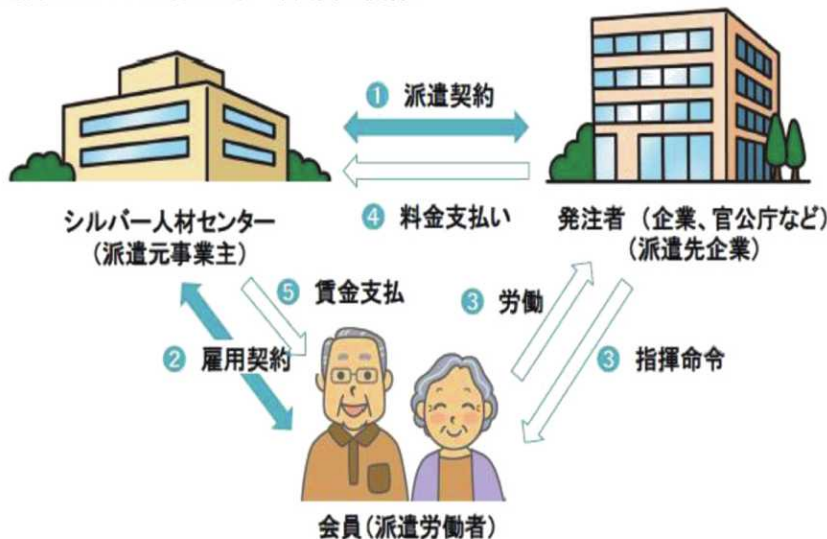
一方派遣事業では、発注者から仕事の依頼を受注したシルバー人材センターが会員を発注者先に派遣し、会員は発注者から作業指示を受けて仕事をします。

仕事の作業指示（指揮命令）が発注者から直接会員にされるお仕事は、当センターでは派遣事業として行っています。

代表的なお仕事としては、

- ・ スーパー、ホームセンターなどの店内業務（レジ打ち、品出し、惣菜調理、パッキング詰めなど）
 - ・ 保育施設での補助業務（園児の受け入れ引き渡し、保育士補助など）
 - ・ 介護施設での補助業務（食事の配膳、入浴準備、職員補助など）
 - ・ 送迎バスなどの運転業務（堺市では現在受注していません。）
- などがあります。

○ 発注者、シルバー人材センター、会員の関係



派遣でお仕事をする会員は大阪府シルバー人材センター協議会と雇用契約を締結する必要があります。詳しくお知りになりたい方は当センターの職員にお問い合わせください。

平成30年度 定時総会のお知らせ

開催日 … 平成30年6月6日(水)
開催場所 … 堺市産業振興センター
イベントホール
(南海高野線中百舌鳥駅下車
北へ歩いて5分)

*開催時間については後日配布する議案書で確認してください。

平成30年度 センター会費の納入について

平成30年度も引き続き会員として活動される方は、4月中旬に送付される専用の「振込用紙」で、年度会費1,200円を4月27日までに納入してください。

会費の納入がない場合、お仕事を紹介することができません。また年度内に納入がない場合、退会となりますのでご注意ください。

任意保険に加入しましょう

車やバイクそして自転車などで就業先に行かれている会員のみなさん。任意保険に加入されていますか。

先ごろ、他のセンターの会員が就業先への行き帰りに事故を起こし“莫大な補償金を請求された”ということがありました。その会員さんは任意保険に加入していなかったことから、自ら支払わなければならないことになりました。

就業先への行き帰りで事故を起こされた場合、シルバー人材センターが加入している団体傷害保険や損害賠償保険では、相手方に対して補償されません。

車やバイクの任意保険に未加入の方は早急に加入しましょう。また、月々数百円の掛金で加入できる自転車の損害賠償保険（自転車保険）は、大阪府では加入が義務付けられていますので、未加入の方は必ず加入しましょう。なお、自転車保険は火災保険などの損害保険の特約として付帯していることが有りますのでご注意ください。

平成30年度 事務局職員職務分担表

堺市シルバー人材センター		庶務	経理	電算 入力	派遣	公共	新事業	軽作業		家事 援助	配布 筆耕	営繕 関係
								男	女			
本 部		〒593-8325 西区鳳南町4-444-1 鳳保健文化センター3階						TEL 072-260-0468 FAX 072-274-8801				
酒井 隆	事務局長											
小谷 高央	課 長	○	○	○	派遣元 責任者	○	○	○	○	○	○	○
加藤 博司	参 事				派遣元 責任者							
吉村 佳明	課 長 補 佐 (兼)業務係長				○	○	○	○	○	○	○	○
橋口 素之	主 査 (兼)総務係長	○	○	○								
中杉 剛三	主 査				○							
(総 務 係)												
木林 幸			○									
熊取谷 早紀子			○									
西川 寛美				○								
大原 三佐子		○										
中島 弥生				○								
(業 務 係) 【西ブロック】												
川島 晃子					○						○	○
田岡 亮子							○			○		
山口 智子					○	○		○				
岡田 美雪								○				
竹下 圭子									○	○		
溝上 左知子									○		○	
堺・北支部 【堺、北ブロック】 〒591-8037 北区百舌鳥赤畑町1-3-1 堺市三国ヶ丘庁舎1階 TEL 072-240-0468 FAX 072-240-0150												
西尾 美香						○			○	○		
橋口 香織								○			○	
藤原 由美						○		○				○
阿部 知美									○	○		
中・南支部 【中、南ブロック】 〒590-0105 南区竹城台2-1-54 TEL 072-284-2155 FAX 072-284-2150												
薮井 律子								○	○			
阪田 紫峰						○				○	配布	
東・美原支部 【東、美原ブロック】 〒587-0002 美原区黒山782-10 美原総合福祉会館内 TEL 072-361-0468 FAX 072-361-0033												
上田 かほり						○		○	○			
大島 章子						○				○	配布	

ブロック長に聞く美原ブロック長片岡 孝さん

ブロック長の役割は、地域班活動の総括をはじめ、地域班組織の円滑な運営、センター事務局との連絡調整、会員情報の把握、地域委員へのセンター方針などの伝達と各種情報の提供など多岐にわたっています。今回は、就任されて2年目の美原ブロック長の片岡 孝さんに、平成30年2月28日、当センターでお話を伺いました。

(聞き手・堅田 康夫)



○シルバーに入会された動機と時期をお聞かせください

就業を通じて健康の維持を願うとともに、植木剪定に興味があり、わが家の植木剪定にも役立つとの思いで、平成21年4月に入会しました。

○入会後の仕事、印象、思い出エピソード、趣味は

植木剪定を希望しましたが、

空気がなく、第2希望の除草班として公園の除草や配布班で堺市広報やチラシの配布をしました。その後、当センターの東・美原支部で発注者や会員との電話対応やパソコン入力などをしました。職員の方や先輩の助けを受けながら当センターの全体が見え、やりがいのある仕事でした。

発注者が、年末に直接支払いにお越しになり「きれいに剪定していただき新年を迎えられます。担当者によろしくお伝えください」と、たいへん喜ばれ感謝しておられたことなどが思い出されます。

趣味は若いころは軟式野球で、現在は卓球を楽しんでいます。

ます。

○ブロック長に就任されるまでの経緯についてお聞かせください

平成25年6月に地域委員、副ブロック長を経験し、前ブロック長が理事に就任された28年6月にブロック長に就任しました。

○ブロックの会員の実態や特徴は

会員数は、平成30年1月末現在、男性378人、女性124人の502人で、男性会員の占める割合が堺市全体よりやや高く、農地や戸建ての除草や剪定、工場内の仕事も多いので、他のブロックより高い就業率です。職種によって発注者の要望に応えきれない現状です。

○地域班活動はどのようにされていますか

地域班は、理事を含む7人で地域委員の役割を果たしています。地域委員会議は、第

1火曜日に開催しています。ブロック長から地域推進会議の報告、理事から各委員会の報告、地域委員の日常活動の報告についての意見交換をしています。特に美原ブロックの諸活動の円滑な推進を図るための問題点や課題などを話し合います。

会員との交流は、史跡・野山を歩く会をはじめ、パソコン同好会、町おこし探検隊への参加、区民まつりやシルバーの日の啓発活動のほか、保健福祉センター周辺の清掃や女性会員中心の特別養護老人ホームを訪問して、フラダンスを披露したり、お話をするボランティア活動で会員交流をしています。

地域委員の活動では、地域委員会組織の運営、新入会員との面談や、『シルバーさかい』や総会の議案書の配布のほか、「会員未就業調査」や「会員継続意向調査」のアンケートで家庭訪問をし、仕事情報の提供、会員の状況(就業、健康、不満や要望)など

美原区の特徴

平成17年2月に美原町と堺市が合併し、翌年4月の政令指定都市移行に伴い美原区になりました。市域の東部に位置し、北は松原市、南は大阪狭山市、東は羽曳野市と富田林市に接し、面積13.20平方キロメートルに3万8514人※が暮らしています。

「美原」の「美」には昭和31年9月に合併した三つの村（黒山村、平尾村、丹南村）の「三」の意が、また「原」には当時の集落の周りに緑豊かな平坦地が広がっていたことを意として、いつまでも美しい環境を保った町であってほしいとの願いが込められています。

この区域は日本最古の官道といわれる竹内街道に北端を接し、日本書紀に黒山の地名がみられるように、大和朝廷の時代から和泉と大和を結ぶ交通の要衝として繁栄してきました。また中世・鎌倉時代には、河内鑄物師と呼ばれる鑄造技術者集団が、東大寺再興や鎌倉大仏の鑄造で活躍し、全国の鑄物師発祥の地と伝えられています。

区内には、狭山池を水源とする東除川、西除川が南北に流れ、これらの河川に沿って農耕地が開け、南東から北西に向けてなだらかに傾斜する比較的平坦な地形になっています。

文化財には、24領の鉄製甲冑が出土した国指定史跡の黒姫山古墳をはじめ、堺市指定有形文化財としては平安後期の作とされる平松寺の薬師如来坐像、市内で一番古い黄檗建築寺院の法雲寺、春日造で屋根の曲線が美しい菅生神社本殿などがあります。

美原区の魅力づくりとして区民と区役所が協働で取り組む「美原区古代米プロジェクト」では、古代米の栽培や、クッキー、甘酒、日本酒などの特産品開発に取り組むほか、地元農家との交流の場になる美原朝市などで古代米を販売しています。

※ 平成30年2月1日現在



○ブロック長になって苦労されたことは

町おこし探検隊などの会員

を把握しています。就業開拓は、副ブロック長が中心となり、就業情報の収集と整理、普及活動として区民まつりでパンフレットの配布などに取り組んでいます。会員一人ひとりが開拓についての問題意識をもって行動するため、地域委員会のメンバーで意見や情報交換をしています。

○ブロック長としての抱負と希望は

会員や地域委員はできる範囲で交流会に参加していただき、他のブロックの良いところを体験してほしい。また役員を経験してほしい。

美原ブロックの目指す夢やビジョンは、高齢化に伴い家事援助などの仕事が増えるのは確実です。それに応える体制づくりと遊休農地の活用な

交流への参加も就業と重なり、参加できない状況が課題です。

どの取り組みをして、地域と密着した活動にしたいと思っています。まず会員一人ひとりが会員増の意識を高め、社会貢献をして、結果、会員の生きがいや健康につながればよいと思います。

今後も安全就業を中心とした研修会や接遇研修の充実をお願いします。

対談を終わって

ブロック長として、ご多用の中お越しいただきました。お話一つひとつに、謙虚さと真面目

センターの運営で注目されているのが、会員の自主的活動の推進で、その中心となるのが地域班活動です。その推進にはいろいろな苦労があると思いますが、今後のご活躍を期待しております。

いろいろな交流活動

会員それぞれが共通の趣味をもって集い、楽しく健康で生きがいのある活動をしています。
新たなサークルの設立をお待ちしています。

会員交流活動(平成30年3月現在)

交流活動名	代 表	電話番号	参加費など
町おこし探検隊	佐々井 信一 (中ブロック長)	090-8232-2166	200円(保険料) 交通費などは自己負担
配布班歩こう会	久保 操	236-7611	無料 交通費などは自己負担

会員自主サークル活動(平成30年3月現在)

同好会名	会長・世話人	電話番号	会費など	会員数
写 遊 会 (写 真)	神田 勝治	279-8572	年会費/3,000円 女性、初めての方大歓迎	10
S S パ ソ コ ン (パ ソ コ ン)	小川 順一	090-2102-1981	半年ごとに2,000円	25
史跡・野山を歩く会	杉田 潔	361-0950	入会金/1,000円 年会費/1,000円	50
ぶかぶか倶楽部 (ハーマニカ)	田島 勝男	080-3103-6166	3カ月ごとに1,000円	20
フラダンサーズ (フラダンス)	岩本 幸子	362-1788	月会費/500円	15
雀 友 会 (麻 雀)	南条 修二	285-2228	無料(※入会停止中) (競技参加費 1,500円/回)	50
折 り 紙 教 室	小野 弘子	251-1209	無料 折り紙は自前	自由参加
楽 友 会 (ゴ ル フ)	松浦 文雄	235-6735	年会費/1,500円 (競技参加費が必要)	75
虹 和 会	三島 一広	090-6373-6078	入会金/1,000円	65
川柳の会『泉』	伊藤 勝子	250-2124	1回/400円	16
カラオケ悠々クラブ	福田 章	090-3489-9417	入会金無料、開催月1回程度 料金は当日の参加者で均等割	45

会員自主サークル紹介



川柳の会『泉』

伊藤 勝子

創立者、田島勝男氏のもと発足して3年になります。

会員数は現在16人で、月初めの日曜日午後1時30分より、他の川柳会の指導をされている方をお招きして、作品の添削、指導をしていただいております。

俳句は自然を詠みますが、川柳は人間(特に自分自身)を詠みます。わずか17音(五・七・五)で目を書く芸だと言われておりますが面白おかしく誰にでもできます。

私も、認知症にならないように前頭葉を大いに刺激し、大笑いしながら楽しく人間性を深めたいものと張り切っているところです。

皆さまも一緒にいかがでしょうか、一度、見学にいらっしやいませんか。

愉快的仲間一同でお待ちしております。

日々増える顔の皺減る脳の皺



ボランティア活動



芝生グラウンドの管理に

生きがいを

堺ブロック 堅田 康夫

15年前、母校堺市立錦綾小学校に、堺市で最初の芝生(暖地型芝生と寒地型芝生)グラウンド(1800平方メートル)が造成されました。日常の生育維持・管理(除草、散水、芝刈り、肥料散布)をするメンテナンส์班8人(当センター会員4人、他4人)の一人として活動しています。

芝生の育成に欠かせない作業は、5月(2日間)のコアエアレーション、10月(3日間)にも人手を要するため子ども会の保護者や芝生クラブ員の応援をいただき、業者と共同で作業をします。作業内容は、5月の芝刈

りの後土壌をほぐし、土壌から二酸化炭素を放出させるため、中空の刃を利用して1平方メートルに親指大の穴を200〜300カ所開け、コア(核)砂混じりの芝生を取り除き肥料の散布と散水をします。

オーバーシーディングの場合は、作業の過程で寒地芝生の種蒔きと約10〜12トンの砂を入れます。

幼児や児童が利用するため除草剤が使用できません。季節ごとに生える雑草との闘いです。昨年は特にコニシキ草が繁茂し7〜9月は、ほぼ毎朝2〜3時間除草に励みました。

メンテナンส์班は、70〜87歳で、体力も衰えてきましたが、年中青々とした芝生で喜々として活動している子どもたちの姿を生きがいと頑張っています。

故池田 潔氏がケンブリッジ大学在学の経験に基づいて記した『自由と規律』(岩波新書)で芝生にふれていきます。冬にも緑の色の玉突き台のような芝生を手入れしているみずばらしい身なりの園丁にアメリカの大富豪が手入れの秘訣を尋ねた。「水をやりなさい、ローラーをかけて5000年経つところなるんで」と答えた園丁は、ノーベル賞を受けたJ・J・トムソン教授でした。

平成29年度
“町おこし探検隊”を願みて

堺ブロック 倉橋 満徳

平成29年度は、堺ブロックが担当として、浅香山浄水場つっじの通り抜け、住吉大社の参拝および大阪城公園内で梅の観賞の3企画をし、案内をさせていただきました。

昨年の春に実施したつっじの通り抜けには、好天にも恵まれて多くの参加をいただき満開のつっじで大いに盛り上がりしました。

今年2月19日に実施した大阪城の梅林観賞は、長かった寒さの影響で梅の開花が遅れていたように少し残念でしたが、あいくの曇り空にもかかわらず多くの参加をいただき誠にありがとうございました。また、各回

とも100人以上の参加をいただき、事故もなく無事に終了できましたことに、参加された会員の皆さん、地域委員・役員の皆さんのご協力に感謝申し上げます。

平成30年度は中ブロックが担当されますが、今後とも“町おこし探検隊”に多くの方々が参加され、交流の輪が広がることを願っています。



第52回

“町おこし探検隊”
からのお知らせ

行き先 浜寺公園のバラ庭園と
バーベキュー大会
実施日 平成30年5月16日(水)
雨天決行
集合時間 午前10時

集合場所

阪堺線浜寺公園前駅下車
公園正面入り口

参加費

200円(傷害保険料)
バーベキュー代

1650円

持ち物

弁当、飲み物、敷物などは各自でご用意ください

参加の申し込みは、4月30日(月)までに各ブロック長までお願いします。

同好会

姫路城と書寫山と比叡山を巡る会

東ブロック 白杵 日出夫

「第36回 姫路城（世界遺産）と書寫山 圓教寺（西の比叡山）を散策」

リニューアルされたばかりの姫路城と書寫山に向け11月29日（水）に総勢34人が参加しました。今まではバスの乗車場所が美原のみでしたが今回は三国ヶ丘から途中乗車も可能になり2カ所の乗車数もほぼ同じで好評でした。

湾岸線は渋滞がなく予定通り10時前に姫路城に到着しました。入城前に威風堂々として見えるお城をバックに記念撮影。城内での案内は、美原乗車組と三国ヶ丘乗車組とに分かれ、地上1階から6階の天守閣に向けてガイドの丁寧な説明を受けながら、狭くて急角度の階段を



ゆっくり、ゆっくり上りました。天守閣の窓からは素晴らしい景色が広がり、白い漆喰で塗られた分厚い屋根や優雅な城壁などを見ると四百年前にこのようなお城をよくぞ建てられたものだと感心しました。昔の人は偉かった。本当にすごい！ちなみに姫路城のガイドは姫路市のシルバー人材センターが担当して

昼食はすぐ近くのボタン園で持参の弁当を食べ、その後書寫山に向けて出発しました。20分ほどで麓に着き、ロープウェイ山上駅からはバス組と徒歩組に分かれ、ボランティアの案内で境内の紅葉を見ながら深い森の中、山門を通って魔尼殿に到着。その後奥の院まで点在する歴史的かつ荘厳な伽藍を見て回りました。平安時代に性空上人によつ

て開かれ、比叡山、大山と並ぶ天台宗の三大道場の一つで西国27番札所のお寺です。圓教寺という名は山門から奥の院までの総称だそうです。

当日はまあまあ天気、小雨が降った程度で済んでラッキーでした。帰りには三国ヶ丘に着く前に恒例の杉田会長の名調子のあいさつがあり、36回目の行事が無事終了しました。

旅行クラブ「虹和会」

1泊旅行

東ブロック 岡本 金二

旅行クラブができて11年目を迎えた。『弁当忘れても傘忘れるな』と言われる山陰の湖から湧き出る温泉・はわい温泉の旅に51人が参加しました。

11月13日白鷺駅前からバスで出発しました。好天に恵まれ車窓からの紅葉も見頃で山々の景色を眺め日本酒やビールを飲み賑やかに蒜山高原から大山展望台、倉吉元帥酒造を見学しホテルに入りました。

宴会は「カニづくし」で賑や



かであつという間の2時間でした。夕食後のラウンジでのカラオケも添乗員さんがビックリするほどの曲数で、11時ごろまで盛り上がりました。

14日は、バスの出発時には小雨が降っていましたが、湖沼の建造物で国の重要文化財仁風閣の見学と砂の美術館の見学のころには雨もやみました。土産物の買い物などをゆつくり楽しみ、日ごろのストレスや疲れを一掃して家路につきました。

景色より気になるトイレ
バスの旅

職場紹介

ワクワク・ドキドキ職場

東・美原支部事務所 満枝 清利

「はい、シルバー人材センターの〇〇と申します。ご用件をお伺いします。」相も変わらず、朝一番から狭い事務所で電話が鳴り響いています。きょうはどんな一日になるのやら……。

『シルバーさかい』読者の皆さん、こんな調子で私の職場「東・美原支部事務所」の一日がスタートします。

皆さんご存知ですか？ 東・美原支部つて堺市と南河内郡美原町の合併に伴い両シルバー人材センターが統合され約13年、当支部事務所開設から約7年が経過しています。事務所は美原区黒山の総合福祉会館内の小部屋を間借りして、非常勤職員2人、

会員5人の小さな事務所です。ここが私の職場です。

私は学校施設安全管理員を経て、平成28年6月よりお世話になっています。勤務時間は9～17時、月間10日程度で、主に美原ブロックの植木剪定に関する事務全般を担当しています。

電話受付、受注票作成、会員への連絡、就業報告書の受付、パソコン入力など多岐にわたります。総員7人体制ですが一日の実勤務員は4～5人の少数勤務体制となりますので当然ながら主担当以外の業務にも配慮するとともに、自らの事務知識の向上が求められています。また、全員で業務全体をカバーする相互協力が大変重要となります。

“ハタをラクにする事が働く”この信念をもって“生きがい”なるものを感じながら

ら、この職場にお世話になりたいと思っています。

『喜びは皆で享受、苦しみは皆で分け合つて、笑い声溢れる職場』
私はこの職場が大好きです。



私の作品

短歌

境内に飾られ絵馬の 犬可愛 カメラに収む 家族の笑顔

東ブロック 下村 裕子

俳句

すいせんの 薫りのごとく 人生も

美原ブロック 池田 小夜子

山柳

学食で 盛り掛け定食 食べ飽きえ

西ブロック 中川 健一

九州豪雨被害に対する義援金のお礼とご報告

虹和会 三島 一広

平成29年7月の大雨被害でお亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りするとともに被災された皆さま方に心からお見舞い申し上げます。

虹和会では、義援金募金活動

を実施しましたところ、多くの会員の皆さまからご賛同を賜り多額の御寄付が寄せられたことに厚くお礼申し上げます。

義援金につきましては全額対策本部に送金させていただきます。被災地の一日も早い復旧と復興を心からお祈り申し上げます。

頭の

の

体

操

数独(ナンブシ)

ルール① 太線で囲われた(9個の)枠のそれぞれの9個のマスには、1から9までの数字をいれます。1つの枠の中では同じ数字を使うことはできません

ルール② 全体の横列および縦列の9個のマスにはそれぞれ1から9までの数字をいれます。同じ数字を使うことはできません

問題 A、B、Cに入る数字をお答えください。

	5					6		
3		6	A					7
	1	9	2		8			
		1		8		6		
			1		2			B
		2		3		5		
			3		1	4	2	
5				C		1		3
	6						9	

編集後記

姫路城はなぜ白いのでしょうか？
豊臣秀吉の時代には敵に対して目立たなくするために黒かったが、徳川時代になってそれは威風堂々大きく見せるために白くしたのでそうです。

平成30年度が始まりました。堺・北支部の運営も開始され、体制の充実を図りつつ第3次シルバーファイナルドプランを達成すれば堺市シルバー人材センターの風格も一層大きく見えてくることでしょう。

「智に働けば角が立つ、情に棹させば流される、意地を通せば窮屈だ」シルバーの仕事や会員の交流の中でも毎日この一節が思い出されます。しかしさすがに高齢者、酸いも甘いもかみしめてきた美原ブロック長の言葉にも重みを感じられます。

堺市の伝統産業もそのように深い味わいのあるものですね。

ある人が言っていました。「堺市は思っていたより広いね」、ここにかつて黄金の日があったように再び活気ある町が現れるためには高齢者の働きが手助けになるかもしれません。近頃の年寄りとは思っていたより力強く、頼りになるねという若い人の言葉がたぐさん聞けることを願っています。

岡田 数一

原稿募集

書、写真、絵画、短歌、俳句、川柳、私の健康法、就業先での出来事、体験談、感想文など(400字程度)を「シルバーさかい」事務局までお寄せください。

採用された投稿者には記念品をお送りします。なお原稿の返却は致しませんのでご了承願います。

前号の正解

第1問	文案	第6問	記
第2問	対文	第7問	利
第3問	歩	第8問	配
第4問	定	第9問	障
第5問	童	第10問	童

応募総数143通、正解者130通、抽選の結果、当選者20人に記念品をお送りしました。